



笑顔になれる空間を

スペースは6月30日、東京都中央区の東京本社で2023年度安全衛生大会を開いた。写真。同社社員やパートナー企業などから関係者約200人が集まり、安全を誓い合った。大会で

は参加者同士が自由に意見を交わし合う情報交換会を実施した。

佐々木靖浩社長は「本年も半期が終わり、後半戦に入る。安全で安心できる現場の下、クライアントに満足していただける空間を提供し、エンドユーザーが楽しみ、笑顔になれる空間づくりを引き続き目指そう」と呼び掛けた。

庄村香史取締役兼専務執行役員営業統括本部長は「グループとしての価値向上を追求する中で事業領域を拡大すると、これまでの価値観では通用しない新たな規則とも遭遇する。パートナー企業皆さまと共に知恵を出し合い、適応しながら、ともに成長していきたい」と述べた。大橋一之執行役員東京本部長は「クライアントへの提供価値を高める手段は多々あるが、その中でも高い施工品質は必要不可欠な要素だ。パートナー企業皆さまと目線を合わせ、同じ思いで笑顔あふれる空間を作っていく」と力を込めた。

